

## ～東京湾から印旛沼をつなぐ河川一体を全長30キロの“あそびば”に～ 「千葉うみさとライン」プロジェクト開始！

### 第1弾「全長30キロの春を遊び尽くそう！」をテーマにエリア内で連携イベントを開催

株式会社みなも（以下「みなも」）、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）、千葉市、佐倉市、八千代市の5者は、東京湾から印旛沼まで、約30kmにわたる花見川・新川流域一帯の魅力を高める取組みとして、「千葉うみさとライン（略称：うみさと）」プロジェクトを始動させます。

5者は、令和6年2月15日に、当プロジェクトの開始を発表するとともに、互いに連携し当プロジェクトの推進を図ることを目的として、「千葉うみさとラインのブランディングに関する連携協定」を締結しました。

今後、春の連携イベントの開催や、情報発信プラットフォームによる魅力発信、官民連携による協議会の設立を行い、地元企業のみなもを含めた地域の民間事業者や活動団体を中心として、民間と行政が協働することで、うみさとブランドの価値の共創を目指していきます。



左から、  
UR都市機構 東京東・千葉地域本部長 酒井 弘、  
千葉市長 神谷 俊一、  
佐倉市長 西田 三十五、  
八千代市長 服部 友則、  
みなも 代表取締役社長 岩崎 肇

#### <当日の資料などのお問い合わせ先>

「うみさとライン」プレス発表会事務局 ※令和6年3月31日まで設置予定  
担当：北川、原

#### <その他お問い合わせ先>

- 株式会社みなも
- UR都市機構 東日本賃貸住宅本部 東京東・千葉エリア再生部
- 千葉市 都市局都市政策課
- 佐倉市 産業振興部佐倉の魅力推進課
- 八千代市 企画部企画経営課

E-mail takahiro.kitagawa@frontier-i.co.jp  
mitsuna.hara@frontier-i.co.jp  
TEL 070-2197-8943 / 03-5778-4844

TEL 047-481-6225/080-3578-3370（直通）  
TEL 03-5600-2010  
TEL 043-245-5332  
TEL 043-484-6146  
TEL 047-421-6701

## ■■プロジェクトの背景■■

### ■プレイス・ブランディング手法を活用した、地域や関係者を繋ぐ“場所”の開発

花見川と新川が、東京湾から印旛沼までをつなぐ一つの川であることや、花見川・新川流域一帯には、サイクリングやランニング、カヤック・釣りなど水辺のアクティビティを気軽に楽しむことができる空間が広がっていることを、より多くの人に知ってほしい。そうした思いから、令和3年度から令和5年度にかけて、「プレイス・ブランディング\*」の考え方のもと、UR都市機構が発起人となり、広域エリアマネジメントを手掛ける地元企業のみなもを含めた民間と行政にて、ワークショップを複数回開催し、当エリアの場所の意味を多様な主体で作りに上げていくための議論を重ねてきました。

ワークショップでの議論が徐々に形となり、令和6年2月15日、千葉うみさとラインプロジェクトとして発表する運びとなりました。

#### ◆キーワード解説◆

「プレイス・ブランディング」とは、場所の意味を共につくる活動。

区画、通り、街、沿線、都市、地方など柔軟に単位を設定し、民間企業、行政、市民などに属する多様なアクターたちが、センス・オブ・プレイス（場所の感覚）を共有・継承し、新たな場所の意味を共に作り出していく活動プロセス。「場所のブランド論」（2023年,中央経済社）より引用。

## ■■プロジェクトの概要■■

### ■千葉うみさとラインプロジェクトとは

東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、民間と行政が協働し、四季を感じる魅力的な取組みを発信していくブランディング活動です。

連携協定の締結を基に、今後、うみさととの認知度を高めるため、春の連携イベントの開催や、共通の情報発信プラットフォームによるエリアの魅力発信などを行います。また、本プロジェクトを持続可能な活動にしていくため、官民連携による協議会を設立し、みなもを含めた地域の民間事業者や活動団体を中心として、民間と行政が協働することで、うみさとブランドの価値の共創を目指していきます。

### ■連携協定について

うみさととのコンセプトを共有した参加主体による各々の活動や、関係者の垣根を越え相互に連携した活動の推進を通じて、うみさととのブランディングを行うことにより、関係人口の増加、賑わいの創出、地域活性化、うみさととの価値向上を図り、住民のシビックプライドの醸成ひいてはQOL（Quality of life）の向上を図ることを目的として、みなも、UR都市機構、千葉市、佐倉市、八千代市の5者で連携協定を締結しました。

※詳細は別紙「千葉うみさとラインのブランディングに関する連携協定書」を参照。

### ■ブランドについて

#### ブランド名称・・・「千葉うみさとライン」

海と里山の生活文化を川が繋ぐという意味を込めました。

#### ブランドコンセプト・・・「ちばの、ちかばの、あそびば」

東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、周辺住民の方々にとって愛される身近な遊び場であってほしいという思いを込めました。

#### ブランドロゴ

河川の流れと素敵な暮らしが緩やかに繋がるイメージを込めて流線形の書体を採用し、白を基調としたシンプルで展開しやすいロゴを開発しました。



Chiba  
Umisato  
Line うみさと

## ■ 今後の具体的な活動 ■

### ■ 春の連携イベントや見どころについて

「全長30キロの春を遊び尽くそう！」をテーマに、うみさとの地域資源である桜、チューリップ、バラを起点に行われる各イベントと連携し、うみさとの魅力を多くの方にお届けします。  
※詳細は別紙「千葉うみさとラインリーフレット」を参照。

#### ちばかわまつり花見川 @花見川千本桜緑地

- ①うみさとフォト川柳コンテスト 実施期間：令和6年3月1日（金）～4月30日（火）
- ②うみさとテラス花見川 実施期間：令和6年3月30日（土）、31日（日）
- ③うみさとサイクルツアー 実施期間：令和6年3月30日（土）、31日（日）

#### 佐倉チューリップフェスタ @佐倉ふるさと広場

実施期間：令和6年3月27日（水）～4月21日（日）

- ①うみさとテラスいんば沼 実施期間：令和6年4月1日（月）～4月7日（日）
- ②うみさとブース in 佐倉チューリップフェスタ  
実施期間：令和6年4月6日（土）～4月7日（日）

#### 新川千本桜 @新川沿い9キロ区間

- ①河津桜（道の駅やちよ「ふるさとステーション」周辺）見頃：2月中旬～3月中旬
- ②染井吉野（新川遊歩道沿い及び八千代総合運動公園内）見頃：3月下旬～4月上旬

### ■ 情報プラットフォームについて

千葉うみさとラインの紹介や、イベントの紹介のための情報プラットフォームとしてWEBサイトを立ち上げます。既存の発信メディアと連携しながら運用を開始し、一体感のある情報発信体制を構築していきます。



URL : <https://www.chiba-umisato-line.jp>



※WEBページイメージ

### ■ 協議会の設立について

千葉うみさとラインプロジェクトの活動を持続可能なものにするため、連携協定を基に、官民連携による協議会を立ち上げます。

- ・名称 : 千葉うみさとライン協議会
- ・設立予定時期 : 令和6年4月1日
- ・参加予定者 : みなも、UR都市機構、千葉市、佐倉市、八千代市、  
ミズベリング花見川、ミズベリングいんば沼、ミズベリング八千代、  
侑タキサイクル、CycleDNA、  
日本大学 岡田 智秀 教授、敬愛大学 大久保 利宏 特任教授 ほか

#### < オフィシャル素材のご案内 >

本イベントに関する素材については下記URLに格納しております。

画像 → <https://x.gd/Q0GtB>

ちばの、ちかばの、あそびば

# 千葉うみさとライン

東京湾から印旛沼まで、

約30キロにわたり、ゆるやかに流れる花見川と新川。

毎日の暮らしの中でいつも目にしているその一帯が、

今日からみんなの新しい遊び場です。

名前は「千葉うみさとライン」。

ちょっと長いので、「うみさと」と呼んでください。

文字通り、海も里も存分に味わえる場所です。

サイクリングやランニングはもちろん、カヤック、フィッシング、

グランピング、さらにはグラウンド、道の駅、大きな公園など、

子どもから大人まで夢中になる遊びがたくさんあります。

これまでわざわざ遠くへ出かけないとできなかった遊びが、

みなさんの近場で体験できるのです。

でも「うみさと」は、まだまだ完成していません。

川のようにみんなで市や町の垣根を越え、利根川までの

55.5キロを目指していきたいと思っています。

通勤に便利。遊ぶのも便利。

私たちの住む街は、もっともっと楽しく変わるはずです。

<https://www.chiba-umisato-line.jp>

(株)みなも・UR都市機構・千葉市・佐倉市・八千代市



## 千葉うみさとラインへのアクセス

千葉市 : 花島公園 (所在地: 千葉市花見川区花島町308)  
京成八千代台駅から京成バスで「花見川交番」下車 (乗車約7分)、徒歩約10分  
佐倉市 : 佐倉ふるさと広場 (所在地: 佐倉市白井田2714)  
京成臼井駅から徒歩約30分  
八千代市 : 道の駅やちよ (八千代ふるさとステーション・やちよ農業交流センター)  
八千代ふるさとステーション (所在地: 八千代市米本4905-1)  
やちよ農業交流センター (所在地: 八千代市島田2076)  
勝田台駅から東洋バスで「米本団地」下車、徒歩約7分



# Chiba Umisato Line

うみさと



## うみさとフォト川柳コンテスト

春のうみさとに  
あなたの一句を！

実施期間：令和6年3月1日（金）～4月30日（火）

「うみさと」には、サイクリングやランニングはもちろん、カヤック、フィッシング、道の駅など子どもから大人まで夢中になれる遊びがたくさんあります。この一帯に広がる魅力を再発見、知っていただくため、SNSを活用したフォト川柳コンテストを開催します！

お問い合わせ：ちばかわまつり事務局  
TEL：080-6892-1598  
MAIL：chiba-kawamatsuri@kreo.jp



## うみさとテラス花見川

千本桜に  
くつろぎ空間！

実施期間：令和6年3月30日（土）～3月31日（日）10時～17時

花見川中腹部に位置する千本桜緑地。春には桜が満開に花開き、花見川の水面を桜色に染め上げます。今年はそんな華やかな千本桜緑地に居心地の良い空間が出現します！春うららかな気持ちで美味しい料理やワークショップを楽しみ、くつろいでみよう！



お問い合わせ：ちばかわまつり事務局  
TEL：080-6892-1598 MAIL：chiba-kawamatsuri@kreo.jp

## うみさとサイクルツアー

うみさとの  
春の風を楽しもう！

実施期間：令和6年3月30日（土）～3月31日（日）9時～17時半

全長約60kmのコースをサイクリングで楽しもう！経験を積んだガイドが「千葉うみさとライン」をご案内します。カヤック体験や道の駅やちよでの昼食など、充実のサイクルツアーで、千葉うみさとラインの魅力を感じてください！！



お問い合わせ：ちばかわまつり事務局  
TEL：080-6892-1598 MAIL：chiba-kawamatsuri@kreo.jp

## 佐倉城址のさくら

佐倉の桜が  
待っている！

実施期間：令和6年3月28日（木）～4月2日（火）10時～16時

千葉県内で唯一「日本100名城」に選定されている佐倉城址では、江戸時代から名桜と呼ばれる13品種をはじめ、約50品種・1,000本以上の桜が咲き誇ります。イベント期間中は地元商店による出店や猿回し等も予定され、ライトアップも行います。



お問い合わせ：佐倉市観光協会 TEL：043-486-6000  
<https://www.city.sakura.lg.jp/tourism/3/15861.html>

# 全長30キロの 春を遊び尽くそう！

イベントの詳細は裏面のQRコードからご確認ください



## うみさとテラスいんば沼

うみさとを  
どんと眺めよう！

実施期間：令和6年4月1日（月）～4月7日（日）※期間中常設

佐倉ふるさと広場の堤防沿いに咲く「桜」と「印旛沼」の眺望が楽しめるテラスが期間限定で登場！

お問い合わせ：佐倉市佐倉の魅力推進課  
TEL：043-484-6146



## うみさとブース in 佐倉チューリップフェスタ

さあ、チューリップで  
お花見だ！

実施期間：令和6年4月6日（土）～4月7日（日）9時～16時

佐倉ふるさと広場の風車奥の芝生広場にうみさとブースが登場！フードやドリンクの販売を行います。

お問い合わせ：佐倉市佐倉の魅力推進課  
TEL：043-484-6146



## 佐倉チューリップフェスタ

映えるというより  
映えすぎる！

実施期間：令和6年3月27日（水）～4月21日（日）9時～16時

オランダ風車がシンボルの佐倉ふるさと広場では、春一面のチューリップ畑が広がります。“香る”“移り色”など珍しい品種を含む約100種・70万本のチューリップを楽しめます！



お問い合わせ：佐倉市観光協会 TEL：043-486-6000  
<https://www.city.sakura.lg.jp/tourism/3/17052.html>

## 五月祭

佐倉のワクワクと  
触れ合う3日間！

実施期間：令和6年5月3日（金）～5月5日（日）9時～17時

会場の佐倉草ぶえの丘は、豊かな自然の中で農業体験や生き物とのふれあいができる施設です。五月祭では3日間にわたり楽しいワークショップやマルシェなどが楽しめます。

お問い合わせ：佐倉草ぶえの丘  
TEL：043-485-7821



## ローズ フェスティバル

春の最後はバラで  
締めくくろう！

実施期間：令和6年5月12日（日）～6月2日（日）9時～17時

野生バラやオールドローズを中心に約1,250種類2,500株のバラを楽しめます。イベント期間中は、バラに関する各種イベントやガーデンコンサートを行います。

お問い合わせ：佐倉草ぶえの丘  
TEL：043-485-7821



## にわのわアート&クラフトフェア・チバ

千葉の手づくり  
大集合！

実施期間：令和6年6月1日（土）～6月2日（日）10時～16時

千葉に愛着を持つ「つくり手」と「つかい手」が集まるクラフトフェアです。絵画・版画などのアート作品、陶磁器・木工ガラスなどのクラフト作品、地元の食などが集まります。

お問い合わせ：にわのわアート&クラフトフェア・チバ  
実行委員会 TEL：047-470-5880



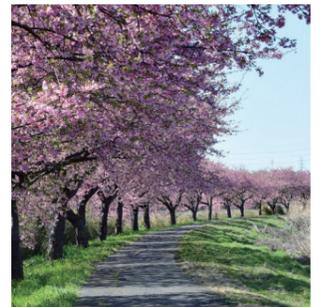
## 新川千本桜

長く桜を楽しめる  
8種類の千本桜！

実施期間：令和6年2月中旬～4月上旬

新川沿い約9キロにおよぶ区間の両岸に約1,000本を擁する桜の名所。河津桜（2月中旬～3月中旬）、染井吉野（3月下旬～4月上旬）、陽光（4月上旬）の他にも、十月桜、寒桜、兼六園菊桜、駿河台句、八重紅枝垂と、8種類の桜を楽しむことができます。毎年3月上旬から1週間ほど「八千代新川千本桜まつり」を開催。

お問い合わせ：八千代市観光推進室 TEL：047-421-6762



## 千葉うみさとラインのブランディングに関する連携協定書

千葉市、佐倉市、八千代市、独立行政法人都市再生機構及び株式会社みなも（以下「協定関係5者」という。）は、次のとおり連携協定書（以下「本協定」という。）を締結する。

### （エリア）

第1条 本協定が対象とするエリアは、東京湾（千葉市美浜区磯辺地先）から西印旛沼（佐倉ふるさと広場周辺）までの花見川、新川、西印旛沼周辺エリアを基本とし、協定関係5者は、将来的に、北印旛沼及び利根川までのエリア拡大を見据えて取り組む。

2 このエリアを、千葉うみさとライン（以下「うみさと」という。）と呼ぶ。

### （目的）

第2条 うみさとのコンセプトを共有した参加主体による各々の活動や、関係者の垣根を越え相互に連携した活動の推進を通じて、うみさとのブランディングを行うことにより、関係人口の増加、賑わいの創出、地域活性化、うみさとの価値向上を図り、住民のシビックプライドの醸成ひいてはQOL（Quality of life）の向上を図ることを目的とする。

### （連携事業）

第3条 協定関係5者は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業について連携及び協力をする。

- 一 うみさとブランド戦略の企画立案及びブランド開発に関すること。
- 二 うみさとブランドコンセプトを体現する連携イベントに関すること。
- 三 地域資源の利活用及び水と地域のネットワークづくりに関すること。
- 四 協議会及びうみさとの情報発信に関すること。
- 五 その他、必要な活動に関すること。

2 前項各号に掲げる事業に係る役割分担については、その都度、協議するものとする。

### （秘密保持）

第4条 協定関係5者は、本協定の履行に関して知り得た情報を開示、漏洩又は本協定の目的以外に使用してはならない。ただし、法令に基づく場合又は相手方の同意がある場合は、この限りではない。

2 次条に定める本協定の有効期間終了後においても、前項による秘密保持の義務を負うものとする。

### （有効期間）

第5条 本協定は、締結の日から発効し、令和11年3月末日までその効力を有するものとする。ただし、本協定の有効期間満了の日の1か月前までに協定関係5者いずれからも本協定を終了させる旨の意思表示がない場合には、有効期間満了の日の翌日から1年間更新されるものとし、以後も同様とする。

(協議)

第6条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に疑義が生じたときは、協定関係5者で協議の上、これを定めるものとする。

本協定締結の証として、本書5通を作成し、5者署名の上、各自1通を保有する。

令和6年2月15日

千葉県千葉市中央区千葉港1番1号  
千葉市  
千葉市長 神谷 俊一

千葉県佐倉市海隣寺町97  
佐倉市  
佐倉市長 西田 三十五

千葉県八千代市大和田新田312番地の5  
八千代市  
八千代市長 服部 友則

東京都新宿区西新宿六丁目5番1号  
独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部  
東京東・千葉地域本部長 酒井 弘

千葉県八千代市勝田台北2丁目4番5号  
株式会社みなも  
代表取締役社長 岩崎 肇